

加茂川 洪水リガードマップ



この地図は、加茂川が大雨によって増水し、溢水または堤防が決壊した時に、みなさんのお住まいの地域がどの程度浸水するおそれがあるのか、その時にどこに避難すれば良いかを示したものです。

浸水が予想される区域とその深さは、概ね50年に一回程度起こる大雨が降ったことにより加茂川が氾濫した場合を想定したシミュレーションの結果にもとづいています。

なお、このシミュレーションは、支派川の氾濫、想定を超える降雨、高潮、内水による氾濫を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

いざというときに備え、あなたの家から避難場所までの経路や、家族の連絡先などを書き込んで、身近な場所に置いておきましょう。

また、洪水の危険が迫った時、市から避難準備、避難勧告、避難指示（避難命令）を出しますので、この地図を参考に速やかに避難してください。



西条市



避難時の心得

災害から身を守るには、日頃の備えと冷静な判断力です。
災害が起きたときに自分たちがどのように行動すれば良いかを確認し、心がけておきましょう。
また、いざというときに助け合うことのできる地域づくりをすすめていきましょう。

日頃からの備え…

安全な避難路の確認を

避難場所までの経路(避難路)は、あらかじめ自分たちで決めておき、安全に通行できるか確認しておきましょう。



家のまわりを点検・整備しておく

家のまわりに吹き飛ばされそうなものはないか、雨戸や雨どいなどは痛んでいないか確認しておきましょう。
また、家の前の排水溝がつまっていないかなどの確認も必要です。

雨が強く降ってきたら…

天気情報や気象情報に気をつける

梅雨期や台風シーズンなど、洪水が起こりやすい時期には、テレビ・ラジオ・新聞の天気予報に注意し、天気の移り変わりに気をつけましょう。



避難の呼びかけに注意を

危険が迫ったときには、役所や消防団から避難の呼びかけをすることがあります。呼びかけがあった場合には速やかに避難に備えましょう。

避難勧告等が発令されたら…

速やかに避難しましょう

防災関係機関(市、警察署、消防署など)の指示に従い、速やかに避難しましょう。また、車での避難は緊急車両の通行の妨げになります。特別な場合を除き徒歩で避難をしましょう。



お年寄りなどの避難に協力を

避難するときは、動きやすい格好で、二人以上の避難を心がけましょう。また、お年寄りや子供、病気の人などは早めの避難が必要です。近所のお年寄りなどの避難に協力しましょう。

安全な道路を通りましょう

避難にはできるだけ高い道路を選び、浸水箇所があった場合は、溝や水路に十分注意しましょう。また、がけ地などでは土砂災害に注意しましょう。



万が一、逃げ遅れたときには

万が一避難が遅れ、危険が迫ったときは、近くの丈夫な建物の高い場所に逃げましょう。

気象情報・避難情報の伝達経路

大雨警報や洪水注意報、避難勧告、避難指示(避難命令)は、下記の図のような経路でみなさんに伝達されます。

報道機関

大雨・洪水の予警報

西条市水防本部(災害対策本部)

避難準備情報、避難勧告、避難指示等の発令

●気象情報

- ・大雨洪水注意報
- ・大雨洪水警報
- 洪水情報
- ・河川洪水情報

●避難

- ・避難準備情報
- ・避難勧告
- ・避難指示(避難命令)



消防本部
消防団

広報班

自治会
自主防災会

- ・電話
- ・市防災行政無線
- ・衛星携帯電話
- ・インターネット
- ・広報車
- ・消防車
- ・防災無線サイレン
- ・広報制御装置
- ・口頭伝言
- ・徒歩・自転車・自動車等を利用した伝言

地域住民のみなさん

避難指示などの種類	市からの呼びかけ	みなさんがとるべき行動
1 避難準備情報 (災害時要援護者※に対する避難情報)	河川が増水しています。今後の洪水情報に注意してください。 災害時要援護者など避難行動に時間のかかる人は避難を始めてください。	一般の人はいつでも避難できるように、避難の準備をしておきましょう。テレビやラジオなどで、気象情報を入手し、河川が増水に関する情報に注意しましょう。 災害時要援護者など避難行動に時間のかかる人は、指定された避難所に避難を始めましょう。
2 避難勧告	河川の堤防が決壊するおそれがあります。避難を始めてください。	お互いに助け合い、指定された避難所に速やかに避難を始めましょう。
3 避難指示 (避難命令)	河川の堤防が決壊す危険があります。直ちに最寄りの避難所に避難して下さい。	指定された避難場所に直ちに避難しましょう。

※) 災害時要援護者とは、災害が発生した際に、家族等の支援が受けられない、または家族だけでの支援が困難で、第三者の支援が必要とされる方(高齢者、障害者、外国人、乳幼児、妊婦など)をいいます。

気象情報の発令基準

松山地方気象台が発表する警報(西条地域)には、次のようなものがあり、以下の基準で発表されます。

種類	発令基準		
大雨・洪水注意報	大雨あるいは洪水によって、災害が起こる恐れがあると予想された場合 具体的には次の条件に該当する場合		
	24時間 雨量	3時間 雨量	1時間 雨量
	平地 100mm以上 山地 150mm以上	平地 50mm以上 山地 80mm以上	平地 30mm以上 (総降雨量60mm以上) 山地 30mm以上 (総降雨量70mm以上)
大雨・洪水警報	大雨あるいは洪水によって、重大な災害が起こる恐れがあると予想された場合 具体的には次の条件に該当する場合		
	24時間 雨量	3時間 雨量	1時間 雨量
	平地 200mm以上 山地 350mm以上	平地 100mm以上 山地 150mm以上	平地 50mm以上 (総降雨量90mm以上) 山地 60mm以上 (総降雨量110mm以上)

雨の降り方の程度



やや弱い雨

(1時間に10~20mmの雨)

ザーザーと降る雨。地面からの跳ね返りで足元がぬれる程度の雨です。長雨になりそうなら注意が必要です。



強い雨

(1時間に20~30mmの雨)

どしゃ降りの雨。傘をさしていても濡れてしまうほどの雨です。テレビやラジオなどで今後の気象情報に注意が必要です。



激しい雨

(1時間に30~50mmの雨)

バケツをひっくり返したような激しい雨。山崩れ崖崩れが起こりやすくなります。避難の準備が必要です。



非常に激しい雨

(1時間に50~80mmの雨)

滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。土石流等が起こりやすく、多くの災害が発生するおそれがあり、警戒が必要です。

猛烈な雨

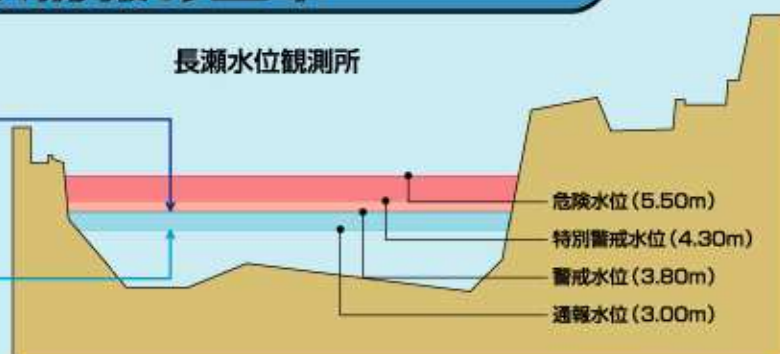
(1時間に80mm以上の雨)

息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じるような雨。雨による大規模な災害が発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要です。

洪水情報の基準

水害の起こる恐れがあり、警戒を要する水位
(水防活動の目安)

平常時の水位より上昇しており、今後の水位情報に注意が必要な水位



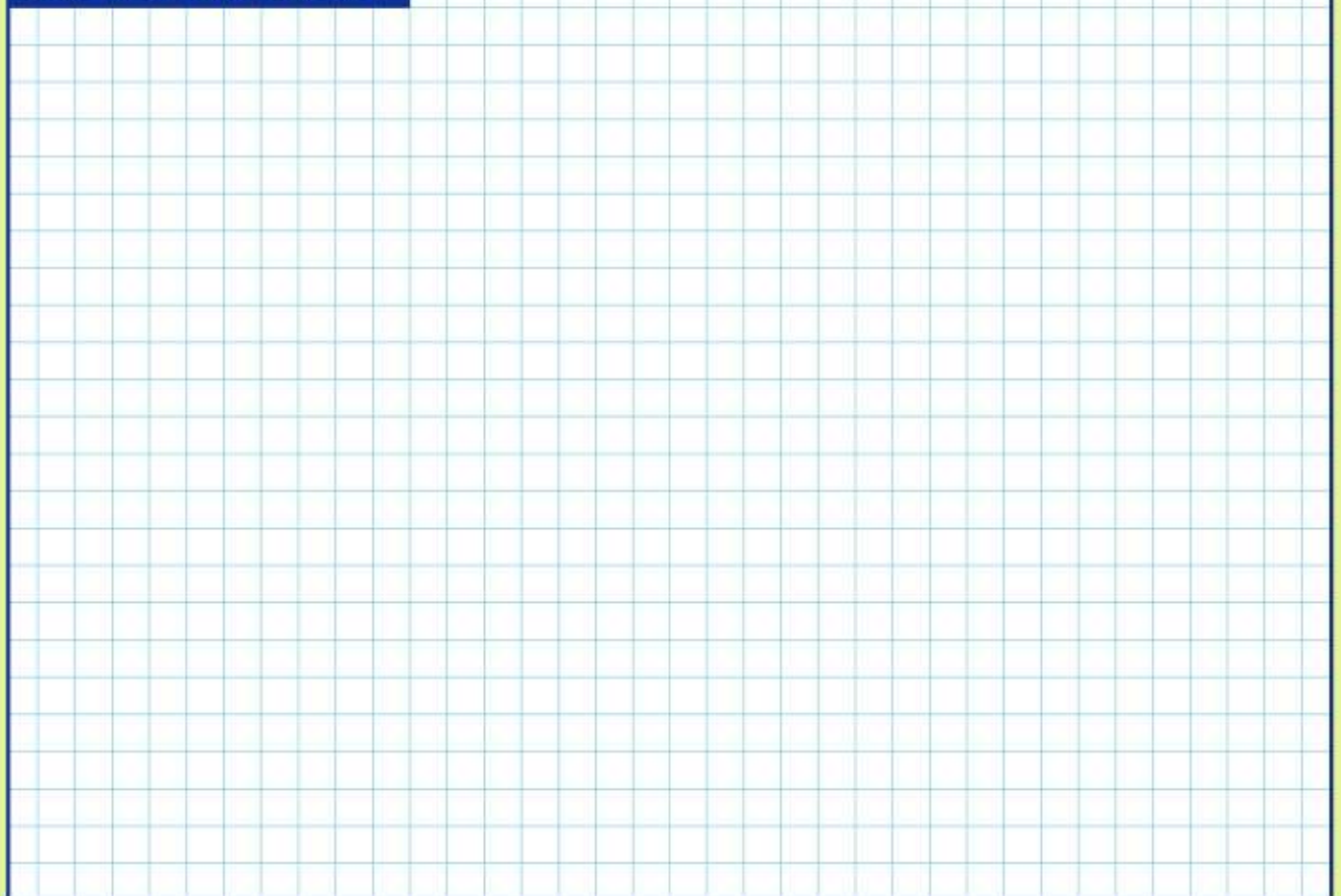
避難場所を確認しましょう

家族みんなで避難場所まで歩いてみましょう。
実際に歩いてみて、安全で避難しやすい経路を探してみましょう。
あなたの経路図を下の地図に書き込んでみましょう。



自分の地区の避難場所はどこなのか、そこへ安全に行くためにはどう行けばいいのかを確認しておきましょう。

オリジナルマップ



必需品チェックリスト

下記のチェックリストのものは、
非常持ち出し品として
事前に準備しておきましょう。



チェック月日記入欄		<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
		チェック	チェック	チェック	チェック
	懐中電灯	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	携帯ラジオ+ 予備乾電池	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	飲料水	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	非常食	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	タオル	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	貴重品	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	救急セット	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	衣料・下着類	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ロープ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

**両手が空くリュックなどに入れておきましょう。
定期的なチェックや水の交換を忘れずに!!**

わが家の防災メモ

わが家の避難場所	
家族の集合場所	
避難時の緊急連絡先 (避難場所では出会えなかった場合)	
持ち出し品の置き場所	

家族の名前	生年月日	血液型	会社・学校などの電話番号

	連絡先名	電話番号	住所
市	西条市(防災専用)	0897-52-1400	西条市明屋敷164
県	東予地方局	0897-56-1300	西条市喜多川796-1
消防(119)	西条市消防本部	0897-56-0119	西条市新田183-1
警察(110)	西条警察書	0897-56-0110	西条市新田133-1

安否の確認などの連絡に
NTT災害用伝言ダイヤル

171 ご利用にあたっての事前契約などは一切不要です。家族間や知人間などの連絡に活用できます。

伝言の登録方法 171 → 1 → (000)0000-0000
ガイダンスが流れます。市外局番からダイヤルしてください。被災地の方はご自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を。

伝言の再生方法 171 → 2 → (000)0000-0000
ガイダンスが流れます。市外局番からダイヤルしてください。被災地の方はご自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を。

問い合わせ先 793-8601 西条市役所 愛媛県西条市明屋敷164番地
0897-56-5151 (代表)
<http://www.city.saijo.ehime.jp/>